



園長就任

令和7年1月15日付けで、津嘉山幼稚園園長に就任しました。



津嘉山幼稚園
園長先生 田山 宗則

ホンダ ソフトボール部 キャンプ開催

女子ソフトボールのJDリーグでファイナリストチームとなった、ホンダソフトボール部「ホンダ リヴェルタ」が黄金野球場にて3回目のキャンプを開催しました。

今シーズンから就任した岡野武志新監督が自らバッティングピッチャーに登板。元気な声が野球場に響き渡り、選手たちが汗を流していました。

2月16日はソフトボールが大好きな町内外の中高生が集まり、ソフトボール教室(クリニック)を開催。笑顔溢れる楽しい時間を過ごすことが出来ました。

★参加した生徒の声を一部紹介★

【ピッチャー】

●高校生

出来ていると思ったことも、修正するところがあるとわかった。一つ一つ丁寧に教えてもらうことが出来た。基本から教えて頂き、すごくわかりやすくて楽しかった。

●中学生

コントロールをよくするための、腕と身体の使い方を習った。

【打者&守備】

●高校生

「顔を最後まで残す」「下半身を使って、ねじりをしっかり使って打つ」と言うポイントを習った。ボールを取る位置まで動き、右足を前にして捕球、投げる迄の一連の動作を教えてもらった。習ったことを練習から活かして、技術向上を図りたい。

●中学生

打撃の練習では、10球くらいで自分の癖を見抜いて丁寧に教えてもらった。外野の守備では、捕球を速くする為の足の使い方を習った。外野からのスローイングでは、上ではなく下に投げるようにした方が相手を取りやすいと習った。



南風原高校生が紅型制作に挑戦!

問 総務課 ☎889-4415

南風原高校で、沖縄大学2年生の赤嶺 耕平さんと協働し、南風原高校の創立50周年を記念した紅型の帯の制作が行われていました。赤嶺さんは南風原高校の卒業生で、大学のプログラム「チャレンジ沖大生2024(沖縄大学や地域での学生の活動を支援する事業)」を活用し、山城先生の声かけによってこのプロジェクトが実現しました。

デザインは南風原高校2年生の森島 響さんが考案し、赤嶺さんが型に落とし込みました。帯のデザインには、津嘉山大綱曳きやストレリチア、川を耕模様で表現するなど南風原町をイメージしたものや、南風原高校で代々生徒たちが手作りしてきた獅子の顔も描かれました。作業は平日の授業後に行われ、顔料を混ぜて色をつくることから始まり、該当箇所を塗りおえるまで作業が続いたそうです。森島さんは「紅型の工程を初めて知った。実際に体験しないとわからないことが多かった。ムラなく塗るのが難しかったがよい経験になった。」と話しました。

山城先生は、「赤嶺さんが第32回琉球紅型コンテストで大賞を受賞したニュースを見てずっと連絡を取りたかったが、昨年11月のはえばるふるさと博覧会でようやく会えた。様々な縁がつながり実現できた。紅型には地域への感謝や次の100周年に向けた想いが込められている。」と語りました。

作品は2月中に完成させ、南風原高校に寄贈する予定です。完成した帯の今後の活用にも注目です。



▲制作の様子 左から森島 響さん、赤嶺 耕平さん



▲デザイン図案

学校応援隊はえばるボランティア懇親会

問 生涯学習文化課 ☎889-0568

1月17日(金)に南風原町立中央公民館黄金ホールで、町内の小中6校で活動した学習ボランティアと関係者150人が集い懇親会をしました。会場では児童生徒からボランティアに向けたビデオメッセージの上映や授業写真の展示もあり、参加者は活動を振り返りながら和やかに懇親を深めていました。



お知らせ

進学応援奨学金

【問】南風原町 育英会
☎889-12620

一般財団法人南部振興会育英事業では、南部市町村の優秀な学生に対して奨学金を無利息にて貸与しております。詳しくは南風原町育英会までお問い合わせください。

【貸与金額(月額)】

●県外 5万円
●県内 4万円
【申込】4月14日(月)までに南風原町育英会へ書類を提出

令和7年度 貸与奨学生募集

【問】(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団 奨学課
☎942-9213

【募集期間】
4月1日(火)～5月9日(金)
対象などの詳細は募集事項、ホームページ等で確認ください。



困ったら一人で悩まず お気軽に行政相談

【問】総務省沖縄行政評価
事務所行政相談課
☎0570-090110

行政の仕事に関する苦情や要望等について行政相談員が相談に応じ、その解決や実現を促すとともに、皆さんの声を行政に役立てるものです。秘密厳守です。

【日時】3月17日(月)10時～16時
【場所】総合保健福祉防災センター1
【料金】無料
【対象】町民

ハンセン病元患者家族に 対する補償金制度のご案内

【問】厚生労働省補償金相談窓口
☎03-3595-2262

対象となる方々に「補償金」を支給します。秘密は守られますので、まずは、お電話でご相談ください。不安な気持ちや質問にも丁寧に答えます。

【対象者】

●補償金額 180万円
ア)配偶者(事実婚も含む)
イ)親子
ウ)親子の配偶者及び配偶者の親・子等
●補償金額 130万円
エ)兄弟姉妹
オ)祖父母・孫
カ)祖父母・兄弟姉妹・孫の配偶者及び配偶者の祖父母・兄弟姉妹・孫等
キ)曾祖父母・ひ孫、おじ、おば、おい、めい

【請求期限】
令和11年11月21日(金)まで



- 救急車を呼んだほうがいいの? ●今すぐ病院に行ったほうがいいのか?
- 応急手当の方法は? ●近くの救急が対応できる病院はどこ?

迷ったらスマホや固定電話から相談

救急医療相談窓口

しゃーぶ なな いち いち きゅう
7 1 1 9

または ☎ 098-866-7119



365日
医師・看護師
相談員
24時間 対応



反応がない・呼吸をしていないなど ⚠ 緊急時は迷わず 119 番

注意事項:相談の結果、緊急性がある場合は、直ちに救急車が出発します。
また、健康相談や介護相談、現在かかっている病気の治療方針や医薬品などの相談はお受けできません。

～救える命を救うため、救急車の適正利用にご協力をお願いします～

東部消防本部ホームページ